

令和 6 年 2 月 8 日
国土交通省九州地方整備局
立野ダム工事事務所

立野ダム試験湛水の水位低下について

熊本県南阿蘇村及び大津町に建設中の立野ダムでは、試験湛水を実施していました。

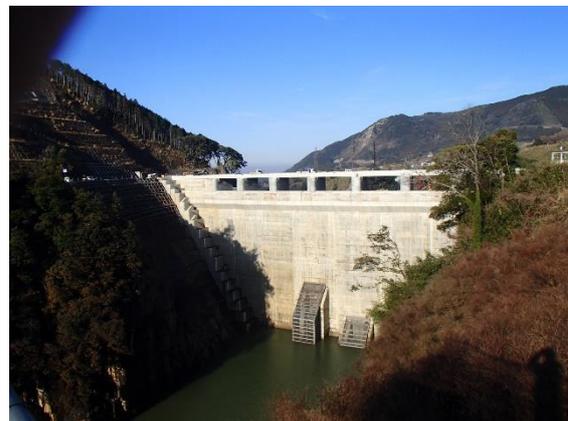
1月15日9時より貯留を開始し、2月3日にサーチャージ水位（満水）に到達しました。その後は2月5日10時より水位低下を開始し、2月8日12時に貯水位が河川の水位まで低下しました。

試験湛水中には、ダム堤体、基礎地盤および貯水池周辺地山の安全性や環境への影響を観測データや巡視等で確認してきましたが、これまで異常は確認されていません。

引き続き、専門家の助言を頂きながら、詳細にデータや巡視等の結果を分析するとともに、事後調査や評価を行ってまいります。



2月4日 9:00（満水状況）



2月8日 9:00（貯水位低下）

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 立野ダム工事事務所

〒861-8019 熊本県熊本市東区下南部1丁目4-73

電話番号 096-385-0707（代表）

技術副所長 とじ 都地 浩一（内線204）

工務課長 たち 館 新吾（内線311）

貯水位低下末期の濁り状況(ダム貯水池)

- ダムの貯水位低下に伴い、2月8日9時頃から貯水池内で濁りの発生が目視で確認されましたが、現時点では濁りが見られなくなりました。

